

2017 ふかまるつながる
宇治久世 在宅事例検討会

第12回

多職種でかかわる摂食嚥下ケア
～地域で「口から食べる」をつなぐ、支える～

日時：6月10日（土）午後2時30分～5時30分
会場：宇治徳洲会病院 10F 会議室（宇治市槇島町石橋 145）

日頃は宇治久世医師会の医療介護連携推進事業にご協力いただき誠にありがとうございます。
今回のふかまるつながる在宅事例検討会では、在宅チームと病院NST等がつながりながら、地域で「口から食べる」を支えることについて考えます。講師は、前田圭介先生（熊本県玉名地域保健医療センター医師）です。

昨年9月3日の講演では、高齢者の誤嚥性肺炎に関して「とりあえず禁食」が及ぼす影響や、支援チームとの強い連携などをお話いただき、参加者の方々から「もういちど聴きたい」、「介助技術も教えてほしい」という声を多く頂きました。今回は講演の他、ハンズオンセミナーで食事介助の実技指導もしていただきます。皆様、お誘い合わせの上、ぜひお越しください。

総合司会：村山 祐一郎さん

講演 「要介護高齢者の食べる支援～誤嚥性肺炎予防と治療～」

講師：前田 圭介さん（玉名地域保健医療センター摂食嚥下栄養療法科 医師）

ハンズオンセミナー 「誤嚥予防につながる食事介助」

実技指導：前田 圭介さん

とろみ剤やゼリーを用いて、食事介助の方法を実技で具体的に学びます。「口から食べる」ための技を一緒にみがきましょう。



この事例検討会は在宅に関わるすべての方が対象です。

参加希望の方は、6/5（月）までに、裏面「参加申込書」にご記入いただき、FAXでお送りください。（当日参加も歓迎しております。）

お申込み先：宇治徳洲会病院 医療介護連携支援センター

TEL：0774-20-1111 FAX：0774-25-2854

『多職種でかかわる摂食嚥下ケア』 ～地域で「口から食べる」をつなく、支える～

【講師】

前田 圭介 先生

玉名地域保健医療センター
摂食嚥下栄養療法科
NSTチェアマン・内科医長/
NPO法人食事ケアサポーターズ理事長
たまな在宅ネットワーク事務局長



1974年生まれ、鹿児島県出身。
父親が重度の摂食嚥下障害になったことをきっかけに
「口から食べる喜びを支えたい！」と、現在は医療と
介護、医科と歯科の協働をテーマに活動中。
研究分野はサルコペニア、摂食嚥下障害、口腔ケア、
誤嚥性肺炎、認知症と摂食嚥下障害など。

《 参加申込書 》

施設名

職 種	氏 名

《 FAX送付先 》

宇治徳洲会病院 医療介護連携支援センター

FAX: **0774-25-2854**

★準備の都合上、**6月5日(月)**までにお送りください。

★当日の参加も歓迎いたします。お気軽にお越しください。

(交通案内と周辺地図)

【電車】

- 近鉄京都線「小倉」駅下車、徒歩20分

【車】

- 右の地図をご参照ください。
- 2ヶ所の駐車場（タイムズ宇治徳洲会第1・第2に限り、
駐車料金無料） ※駐車券を受付にお渡しください。

